

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

日東電工株式会社

2024年7月

Nitto

Innovation for Customers

1

現状分析

2

経営目標（KPI）

3

企業価値向上の取組み

4

財務戦略（キャッシュアロケーション）

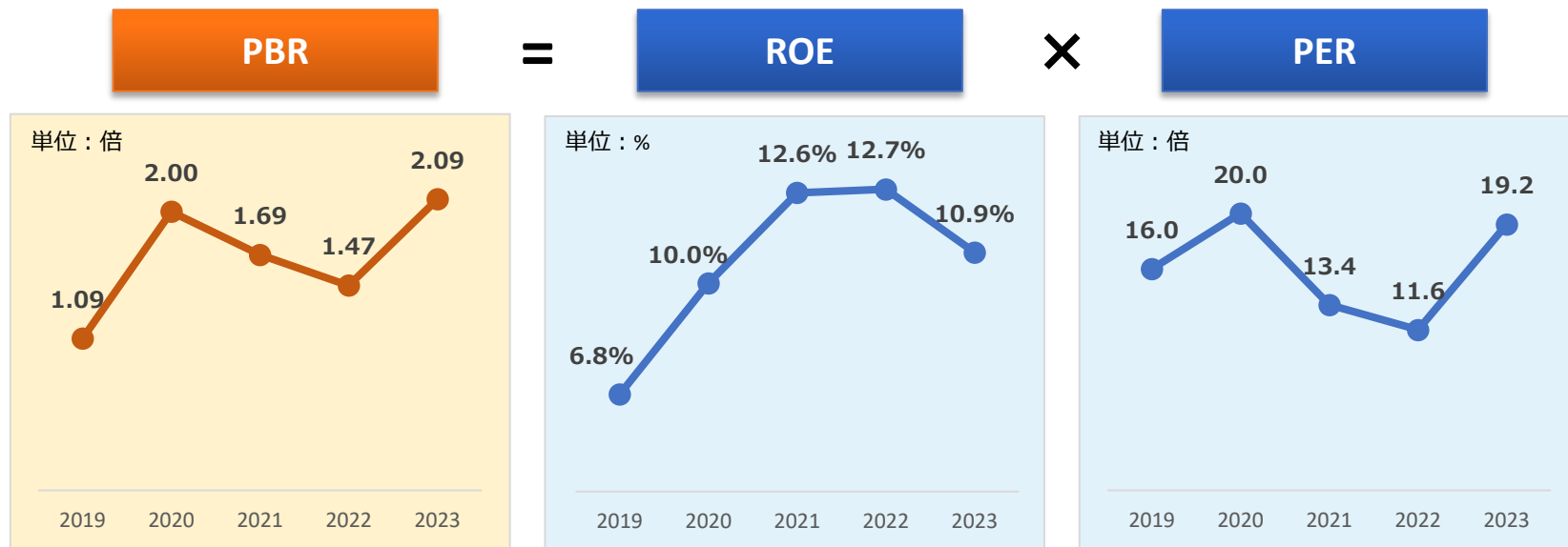
5

株主還元

1. 現状分析 ～PBRの分析～

PBRは2倍の水準に回復

ROEは4期連続で10%以上を維持。PERは株価上昇を背景に改善



1. 現状分析 ～ROEの分析～

成長戦略と構造改革の両輪を回し、利益率は10%以上を維持

将来の需要拡大に備え、回路材料やライフサイエンスの領域に積極的に経営資源を投入

ROE

=

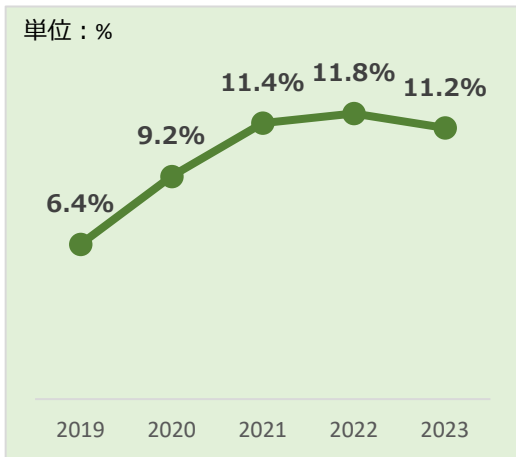
親会社の所有者に
帰属する当期利益率

×

総資産回転率

×

財務レバレッジ



2. 経営目標（KPI）～財務目標、未財務目標～

財務目標

	2023年度 (実績)	2025年度	2030年度
営業利益	1,391億円	1,700 億円	2,400億円
営業利益率	15.2%	17%	-
ROE	10.9%	15%	20%

未財務目標（継続）

新製品比率	41%	35% 以上	35% 以上
CO ₂ 排出量	*525kton/年	550 kton/年	400kton/年
女性リーダー比率	20%	24%	30%

未財務目標（新規）

	2023年度 (実績)	2025年度	2030年度	
製品系	ニッチトップ売上収益比率 なくてはならないNitto製品拡大を計る指標	44%	50%	50% 以上
	PF/HFカテゴリ売上収益比率 環境・人類貢献製品の拡大を計る指標 ※PlanetFlags™/HumanFlags™	36% ※貢献製品 認定品	40%	50% 以上
環境系	廃プラスチックリサイクル率 サーキュラーエコノミーに対する取組みの進捗を計る指標	*47%	50%	60%
	サステナブル材料使用率 環境に考慮した材料の調達度合を計る指標	16% ※国内(単体)	20%	30%
人財系	エンゲージメントスコア 従業員の「帰属意識」「職場環境」「心身の健康」などを計る指標	81	78	85
	チャレンジ比率 価値創造にチャレンジした従業員の割合を計る指標	37%	70%	85%

* CO₂排出量及び廃プラスチックリサイクル率の2023年度実績数値については、提出日時点の集計値であり、第三者保証を取得した数値については、Nittoグループ サステナビリティデータブック 2024にて開示いたします。

3. 企業価値向上の取組み

ROEとPER双方の視点からPBR向上を目指す

企業価値

=

財務領域

×

未財務領域

企業価値の創造力

経営の効率性

将来への期待

PBR (倍)

=

ROE (%)

×

PER (倍)

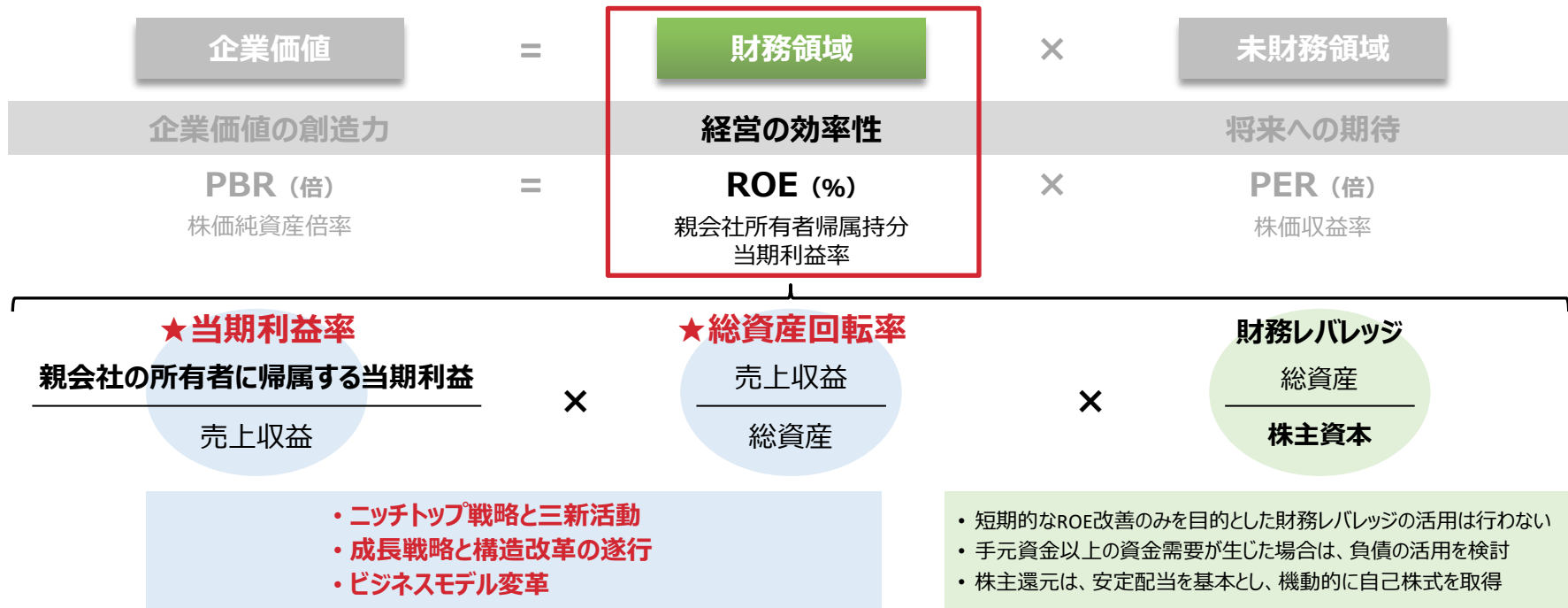
株価純資産倍率

親会社所有者帰属持分
当期利益率

株価収益率

3. 企業価値向上の取組み ～ROE向上の考え方～

利益率、回転率に主眼を置きROE向上を図る



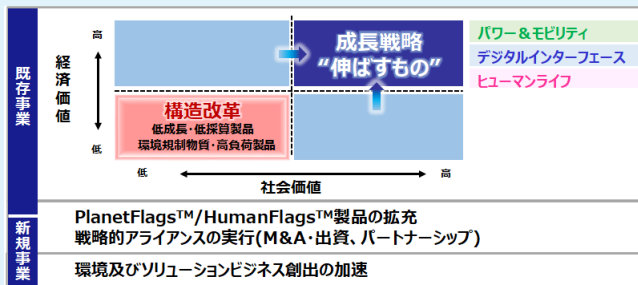
3. 企業価値向上の取組み ～ROE向上の取組み～

利益率・回転率の向上に向けて、
ニッチトップ戦略、三新活動、成長戦略と構造改革の遂行、ビジネスモデル変革を推進

ニッチトップ戦略

変化しながら成長するマーケットを見極め、
その中のニッチな領域を対象に、Nittoグループ固有の
技術・知見の融合と、ステークホルダーとの共創により、
なくてはならない“製品”“機能”“ビジネスモデル”を
継続的に生み出し、シェアNo.1を狙うNitto独自の
差別化戦略

成長戦略と 構造改革の 遂行



新用途開拓と
新製品開発に取り組むことで、
新しい需要を創造する
Nitto独自のマーケティング活動

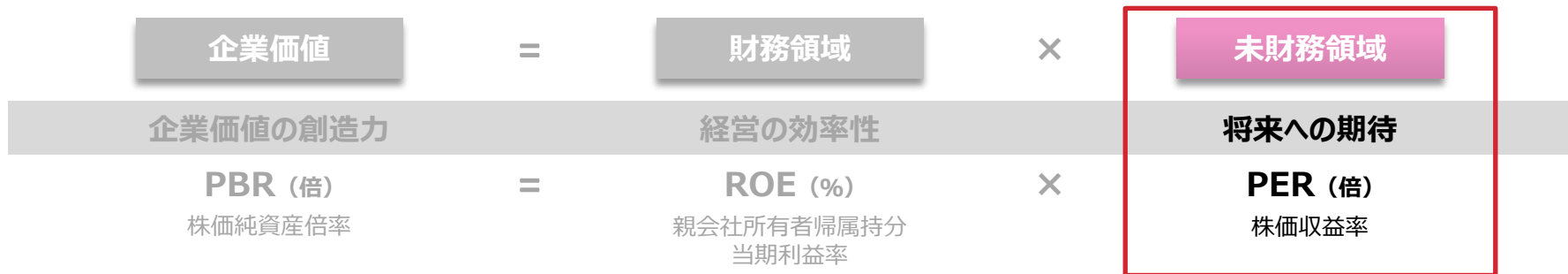


三新活動



ビジネス モデル変革

3. 企業価値向上の取組み ～PER向上の考え方～



未財務を財務に、企業価値に転換する強いこだわり

地球環境・人類になくてはならない

お客様・産業になくてはならない



ニッチトップ

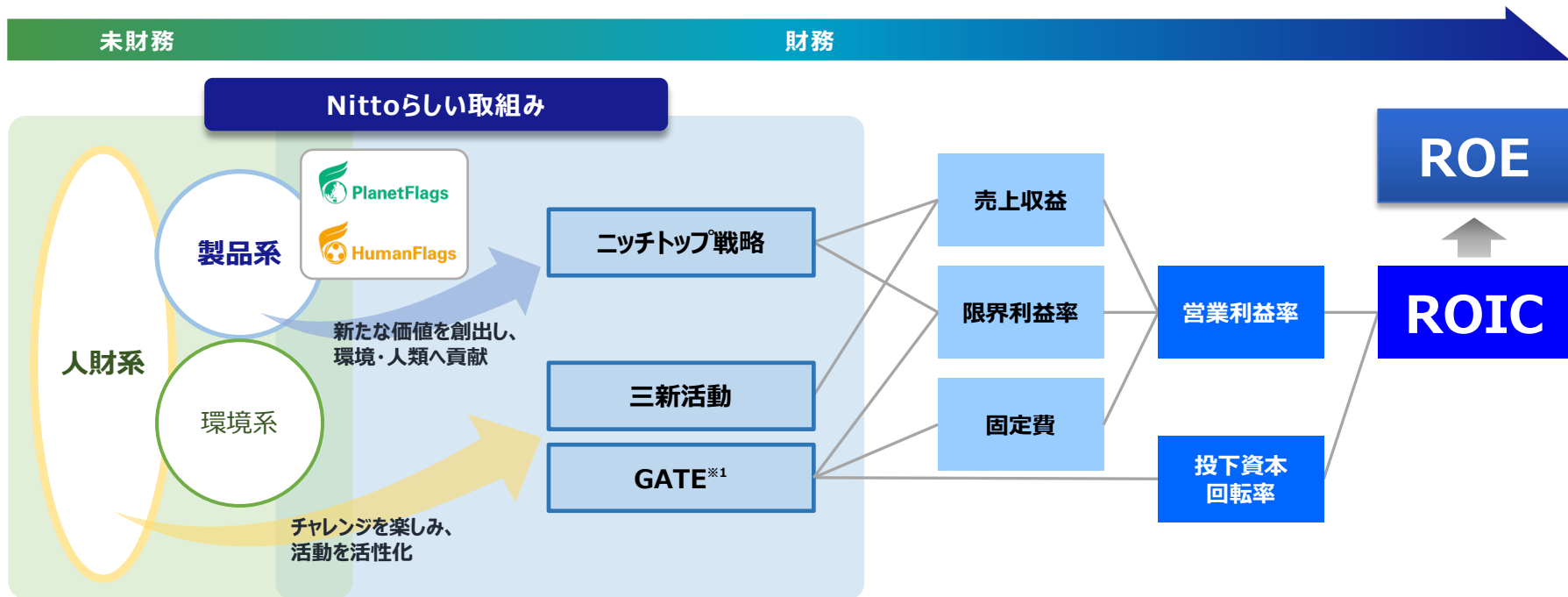
Flagsの可能性のある開発テーマに集中

コストではなく事業（投資）としてESGを推進

カーボンニュートラル宣言から、さらなるカーボンネガティブへ向けた事業推進

3. 企業価値向上の取組み ～ROIC経営の推進～

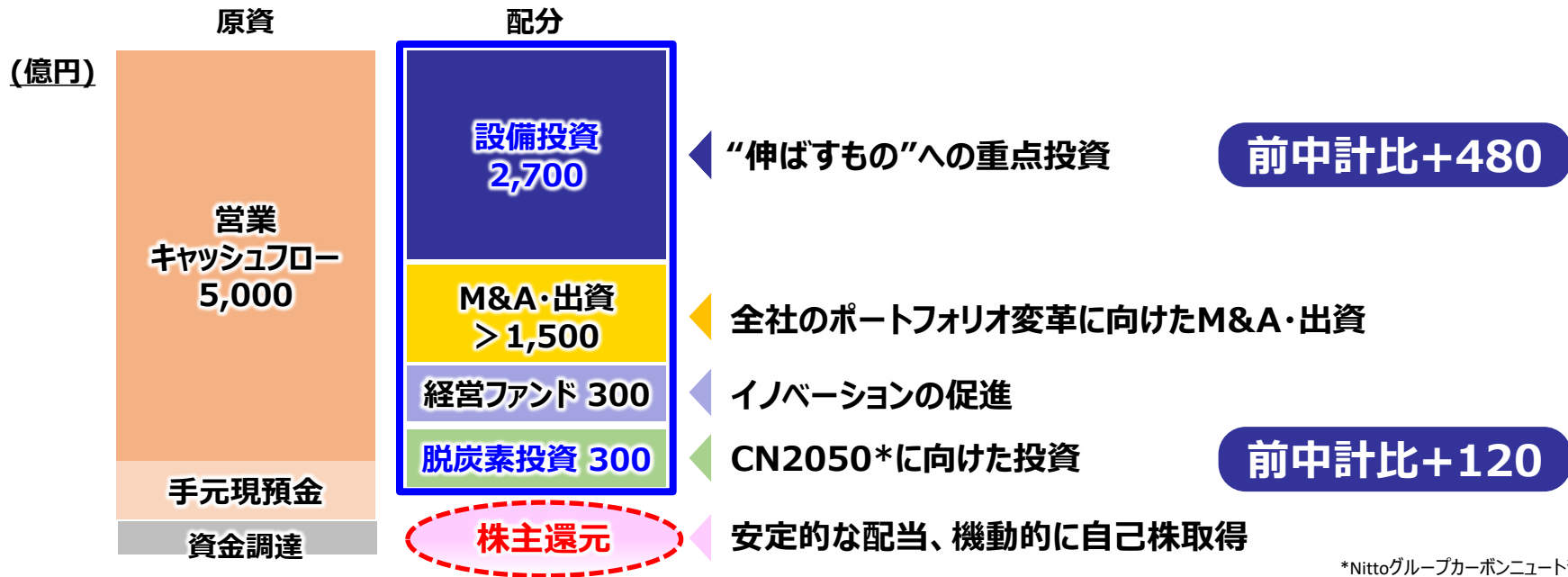
人的資本を起点としたNittoらしい取組みで、未財務から財務への転換を図る



※1 Global Activity Toward Excellence : 「職場の活性化」と「質の向上」を目指した小集団活動

4. 財務戦略 ～キャッシュアロケーション(2023-25年の3か年累計)～

成長分野やESG施策に向けて、投資額を4,800億円(+600)へ増額
投資家の皆様へ株主還元も安定的に実施

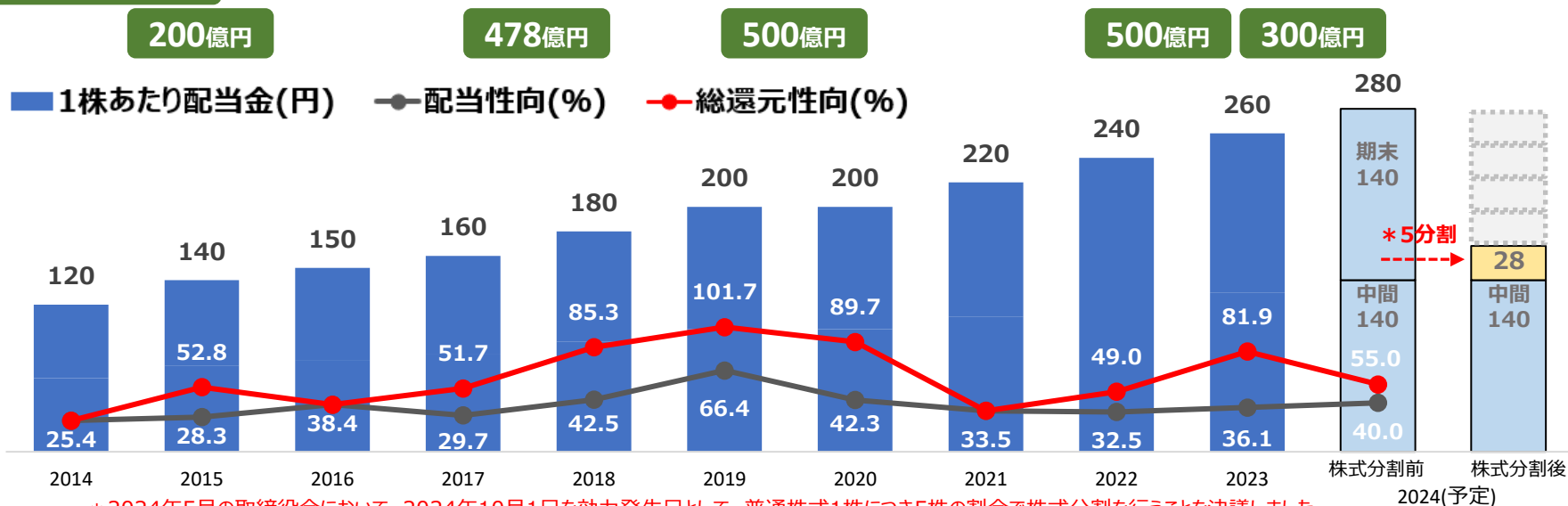


*Nittoグループカーボンニュートラル2050

5. 株主還元

配当政策は安定的に利益の還元を行うことを基本とし、継続的にDOE4%以上を目指す
自己株式取得はキャッシュの水準等を総合的に勘案し、機動的に実施

自己株式の取得



* 2024年5月の取締役会において、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行うことを決議しました。
2024年9月30日を基準日とする2024年度の間配当については、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。
2024年度の期末配当金については、株式分割前の140円と分割後の28円の配当予定額を併記しております。

Nitto

Innovation for Customers